

◆特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など15会計があります。

(単位:万円)

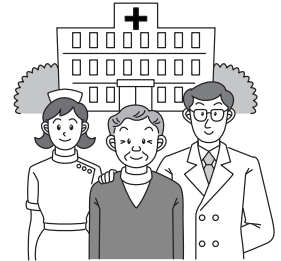
区 分	22年度予算	21年度予算	増減額
国民健康保険	701,380	707,230	△ 5,850
老人保健	66	830	△ 764
後期高齢者医療	71,990	75,510	△ 3,520
介護保険	682,450	654,740	27,710
簡易水道	178,660	185,720	△ 7,060
下水道	369,780	456,210	△ 86,430
土地取得	195	192	3
ケーブルテレビ	30,920	23,380	7,540
歌代の里	48,660	48,300	360
すこやか両津	58,740	56,800	1,940
五十里財産区	50	55	△ 5
二宮財産区	720	789	△ 69
新畑野財産区	623	763	△ 140
真野財産区	208	274	△ 66
空港用地取得補償	0.1	159,204	△ 159,204

◆公営企業会計

公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。

(単位:万円)

区 分		22年度予算	21年度予算	増減額	
水道事業	収益的	収入	109,574	113,244	△ 3,670
		支出	109,175	110,550	△ 1,375
	資本的	収入	112,564	93,502	19,062
		支出	153,844	154,107	△ 263
病院事業	収益的	収入	240,445	232,042	8,403
		支出	249,717	252,705	△ 2,988
	資本的	収入	24,081	28,236	△ 4,155
		支出	34,859	32,980	1,879



◆市債の状況

市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

区 分		20年度末現在高	21年度末現在高見込	22年度末現在高見込
一 般 会 計		557億6,109万円	547億5,353万円	536億5,957万円
特別会計	簡易水道	62億2,148万円	63億6,555万円	63億9,246万円
	下水道	248億8,329万円	254億363万円	252億8,923万円
	土地取得	586万円	456万円	326万円
	ケーブルテレビ		4億3,906万円	3億6,385万円
	すこやか両津		8億3,477万円	7億8,895万円
公営企業会計	水道事業	85億9,099万円	88億5,357万円	92億209万円
	病院事業	17億6,436万円	6億3,306万円	4億2,507万円

～ 成長力強化戦略(将来ビジョン)に基づく取組み ～

市では、中長期の広い視野に立って市政運営を行うため、10年後の平成31年度を目標とする「佐渡市将来ビジョン」を昨年12月に取りまとめました。

この将来ビジョンでは、今後、予算規模が縮小されることに伴い、市内の経済活動の低下が懸念されることから、経済成長力の向上を図るために中長期的な投資戦略として「成長力強化戦略」を定めています。平成22年度は以下のような取組みを行います。

佐渡の豊かな自然の恵みを活かした産業おこし

佐渡の魅力を活かしたにぎわいの島づくり

農林水産業の振興

- 佐渡版所得補償制度の創設による経営安定化
- 佐渡製品のブランド化・販売促進
- 生産・流通・消費が連携した地産地消の仕組みづくり

観光等交流人口の拡大

- 佐渡金銀山の世界遺産登録推進
- 「トキふれあい施設」の整備など、トキ・原生林・コブダイ(3点セット)を中心とした誘客の仕組みづくり

交通インフラの整備

- 災害時の「備え」としての佐渡空港の2000m化推進
- 航路の利便性向上と運賃の低廉化
- 周辺地域と医療機関や中心街を結ぶバスの実証実験

安全・安心な地域づくり

- 限界集落など集落の「地域力向上」に向けた仕組みづくり
- 医療・福祉・介護が連携した拠点づくり

次世代を担う人材育成

- 安心して出産・子育てができる環境の仕組みづくり
- 児童や生徒への「佐渡学」の充実
- 佐渡の活性化に真に必要な人材育成の仕組みづくり

